

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育の理念「～子ども達が今を幸せに生活し、心豊かでたくましく未来（あす）を生きる力を育むとともに、地域における子育てを支援する。～」が明文化されている。また、それを踏まえて6つの保育方針「1. 一人ひとりの子どもを大切にする保育をめざす。」「2. 遊びや集団生活を通して、主体性・基本的な生活習慣・道徳性を育む保育をめざす。」「3. 養護と教育が一体となって、豊かな人間性やたくましく生きる力の基礎を育てる保育をめざす。」「4. 家庭、地域、学校との連携を深めながら、広い視野で子どもたちを見守り、育てる保育をめざす。」「5. 地域の子育て支援の拠点と慣れる保育をめざす。」「6. 食にかかわる体験を通して、食を楽しめる保育をめざす。」が明文化されている。それをもとに、園の保育目標、子どもの保育目標が明文されている。理念・保育方針等は、「市の保育方針」文書、全体的な計画等に明記され、各職員に配布されている。年度当初の職員会議での説明や朝礼での読み合わせをする等して、日頃から職員への周知に努めている。また、利用者・家族等に向けた周知については、ホームページ、入園のしおり等への掲載や玄関掲示を行い、年度当初の保護者総会等で説明も行っている。さらに利用者・家族をはじめ広く地域に向けた周知に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育の制度動向等については、市第二次総合計画や各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また地域の福祉ニーズについては、併設されている小坂子育て支援センターや連携施設であるみやだ子育て・保育ステーションの相談事業、園庭開放を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。また、小坂子育て支援会議でニーズを分析・検討し、改善に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
③	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>具体的な経営課題（園の運営、保育の質の向上、職員研修、施設整備、地域の課題等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 市の第二次総合計画を踏まえ、市の子ども・子育て支援事業計画（5か年計画）を策定し、子ども・子育て会議や圏域別保護者代表者会議等で事業の進捗や課題について協議を行っている。</p> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 市の中・長期計画を踏まえ、園としての単年度の事業計画を策定している。事業計画は、施設の現状と課題を明確化し、施設運営全般に渡る計画が策定されている。また、予算の根拠づけがあり、実行性のある計画が策定されている。</p> <p>改善できる点/改善方法： 人口動態、地域ニーズ等経営環境の変化を見据えた今後のセグメンテーションのあり方や事業ドメインの方向性を指し示す運営方針の明確化に向けた取り組みに期待したい。</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 事業計画は、前年度の反省をもとに主任と現場リーダーを中心に検討し、職員会議等を通じて策定や評価・見直しを行っており、組織的な取り組み体制ができている。実績評価、目標管理シートを達成度のスケールとして活用している。また年度当初に事業計画を全職員に配布するとともに、各種会議での説明を通じて職員周知を図っている。職員が計画に参画しやすいよう担任・副担任会議を設ける等、現在の策定のフローはウォーターフォール型からアジャイル型への変革の途上にある。今後、さらなる経営全般に渡る計画内容の充実が期待できるものと確信している。</p> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 事業計画の利用者への周知については、入園のしおりへの記載、年度初めの配布と説明に加え、市のホームページを活用した周知に取り組んでいる。</p> <p>改善できる点/改善方法： 利用者への周知について、利用者・保護者、地域住民はステークホルダーの重要な一員であるので、事業計画全体の要旨について、分かりやすい資料作成や説明方法の工夫等、さらなる周知に向けた取り組みに期待したい。</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 事業所の自己チェック表を活用し、毎年、定期的に職員間で自己評価チェックを実施し、検討している。また、今年度は岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 自己チェック表を活用した自己評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、改善策・改善実施計画を立案し、解決を図る組織体制を整備している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。</p>		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 事務分掌表において管理者の役割と責任について明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明し、職員への周知を図っている。有事に際しての対応のマニュアルやフロー図を作成し、その中で自らの役割をわかりやすく示している。また、年度はじめに統合保育の勉強会を開催し、園長として保育に対する考え方を職員に伝えている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は園運営を取り巻く関係法令に関する研修会に参加し、施設内研修等を通じて職員にわかりやすく説明し、職員のコンプライアンス意識を高める取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 福祉施設のコンプライアンス体制が重要なキーワードになりつつある現在、全ての職員に至るまで、法令基礎からの積み上げ教育やアクティブ・ラーニングを活用したインターラクティブな教育、テスト形式による習熟度確認を実施する等、知的ディプシリンを徹底させることにより、さらなる組織ガバナンスの強化に向けた取り組みに期待したい。</p>		
<p>Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。</p>		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は、年度はじめに保育士としての心構えを配布し、自己評価チェック表・目標管理シートの活用や日常的な保育状況の把握を通して、保育の質の向上に向けて課題分析し、改善に取り組んでいる。</p>		

改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園長は、人材の適正配置、効率的な業務体制の推進や書類の簡素化等、経費節減の業務改善を推進するとともに職員に周知を図り、適正な職員配置に努める等、付与された予算の適正な執行に向けた取り組みを行うとともに、各種会議を通して職員の運営リテラシー向上に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「げろっこいきいきプラン」推進計画に基づき、国の基準を上回る配置基準によって保育の質を高めている。また、各種研修を通し、職員一人ひとりの資質向上に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「市職員人材育成基本方針」に求める職員像や人材育成について明確化されており、職員への周知を図っている。人事考課については、市の基準に基づき職員評価を実施し、フィードバック面接を通して、職員の業務上の課題や目標等を話し合うことにより、課題を明確にし、改善策を検討している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックし、把握している。また職員の意向や意見を聞き取る等、相談しやすい雰囲気づくりや相談体制の充実に努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年度はじめに「保育士としての心構え」を配布し、期待する職員像を明確に示しており、目標管理シートを活用し、期首の目標設定、期中、期末の面談を経て、目標達成状況の評価を行う取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 市の保育方針の中で職員研修の基本姿勢が明記されている。年間研修計画に基づき、外部研修への参加等の研修体制が確立している。研修受講後、研修内容の復命報告をするとともに職員に回覧し、職員への周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 今年度は、保育指針改定に関する県・全保協主催の研修をそれぞれ主任が受講し、職員への研修会を開いている。また研修への参加を勧奨するだけでなく参加できる体制作りも積極的に行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： マニュアルを整備し、公的施設としての使命の意識を持ち、実習生の受け入れ体制を整えている。事前のオリエンテーションを実施し、実習プログラムに沿った指導を行い、実習後のカンファレンスを開催する等、積極的に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： ホームページ上に、施設概要、サービスの内容、について積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。また、広報や園便りなど地区公民館にも掲示して周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 本庁で各種規程を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。本庁から付与された園の予算については適正な執行に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育方針に「家庭、地域、学校との連携を深めながら、広い視野で子どもたちを見守り、育てる保育をめざす。」「地域の子育て支援の拠点と慣れる保育をめざす。」が明文化されており、地域との関わりの方針を示している。地域の行事には保育士も協力し、積極的な参加を通じて地域交流への機会拡充に向けた取り組みを行っている。また、園のある地域のみならず、広域の地域行事にも園全体に呼びかけ積極的に参加している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>誰もが安心して子どもを育てることができるまちづくりのために地域の協力は不可欠との観点から、園のサポート（ボランティア）を要綱を定め、積極的に受け入れている。要綱は「下呂市保育園サポーター事業実施要綱」にて整備している。ボランティア受け入れの際には、事前に来園していただき、配慮事項等を伝えて、安心・安全な活動に繋げている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の関連機関（市担当課、保健センター、児童発達支援事業所、園医、警察、消防署等）との連携関係が密であり、職員間でのネットワークの共有化もできている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業所機能の地域への還元については、園開放、併設子育て支援センター・児童発達支援事業所での相談や情報発信等を通じて園が有する機能を地域に還元している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
27	II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>社会福祉法人改革の流れの中で、今後、社会福祉法に規定された社会福祉事業にとどまらない地域貢献活動がますます重要になってくるが、公立施設にはなじみにくい項目でもあるが、地域に開かれた施設として、地域の子育てニーズに応じて、一時預かり、園庭開放、相談事業、地域交流等に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育方針に「一人ひとりの子どもを大切にする保育をめざす。」が明記されている。利用者を大切にする視点に立った取組を行っている。また、個別ケース会議や支援会議を開催し、個々に寄り添い安心して園生活が送れるよう配慮している。倫理綱領を唱和することで、子ども一人ひとりを尊重し、接するよう意識づけを図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育提供が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どものプライバシー保護について、全国保育士会倫理綱領を唱和し、職員への意識づけを図るとともに、日常的な生活場面において適切な支援に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ホームページは園の内容や取り組みを掲載したり、園便りを公民館に掲示したりする等、保育所選択に資するようわかりやすく工夫している。園見学や園庭開放の要望にも積極的に対応している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>入園説明会時には入園のしおりを使用してわかりやすく説明している。また、保育時間の変更等については、保護者会総会や入園式に説明している。また、園便り等にも掲載して周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市内の転園については個別記録票を転園先に送付する等、引継等を行っている。市外の場合においても、引き継書等について対応可能な体制を整えている。卒園児は、保育要録を小学校へ送付し、学校等の面談を実施している。また、保育所利用後の相談対応等、保育の継続性に配慮した対応に心がけている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： こども園利用アンケートを毎年実施しており、その結果と保護者の意見をまとめ 園内会議で改善策を検討している。保護者にはアンケート結果や意見、改善策を報告している。また、保護者面談、担任による個別面談も実施する等、利用者満足の上昇に向けた取組を行っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 苦情処理マニュアルを作成し、苦情解決の体制を整備しており、窓口、第三者委員等について園内に掲示し、周知に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 送迎の際には保護者とのコミュニケーションに努めたり、意見箱を設置する等、気軽に意見を述べやすいよう工夫をしている。また、こども園、子育て支援センター、児童発達支援業所のどこでも相談することができる体制を整え、気軽に相談できる環境づくりに取り組んでいる。</p>		
改善できる点/改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 玄関に意見箱を設置し、園便りでの広報や、入園式や保護者会総会での説明に努めている。職員は、積極的に保護者と関わることで、気軽に話せるような雰囲気づくりに努めている。寄せられた意見に対しては、迅速対応に資するべく、対応マニュアルを整備し、そのプロセスを明確化している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 各種の対応マニュアルを作成し、事案別に事故の発生時の対策手順を定めている。また、ヒヤリハット事例を記録し、終礼や職員会議等で検討し、事故の発生予防に努めている。事故防止チェックを年3回行っており、毎年5S活動も行い等、安全な環境作りに取り組んでいる。</p>		
改善できる点/改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、勉強会や感染症研修を実施する等して予防に努めている。また、職員全員で嘔吐処理キットの点検を行い、補充や取り換えをしている。保護者には、園便りやほけんだよりで情報提供したり、園メール配信を活用して周知を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に 行っている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 各災害時に対応した各種マニュアルを整備し、有事の際の子どもの安全確保のため定期的に、防災訓練・避難訓練を実施し、災害への意識を高めて各種の災害に備えている。また、保護者等への安全な引渡しのため「緊急時引き渡し安全確認カード」を作成し、緊急時に備えている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
<p>Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。</p>		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 市の保育方針の中で、「職員の研修」が明記されており、各種マニュアル類を整備し、会議での説明や職員研修を通じて、職員への周知に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 各種マニュアルの定期的な見直しを通じて、サービスの標準化に取り組んでいる。また、保育指針の改定により、その内容を盛り込んだ指導案を主任会を中心に検討している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 統一した手順と様式を用いてアセスメントを行い、保護者の意向を踏まえてニーズを把握している。アセスメントは保健師、児童発達支援事業所（さくらんぼ教室）、子育て支援センター、行政、病院関係（作業療法士等）と連携をとり、情報共有をするなかで家庭状況、成育歴、心身状況等を把握している。また、入園前の面談、子育て相談、保護者が提出する保育児童調査票をもとに個別計画、個別支援計画を作成している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	○ a・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 計画の見直しについては、実践記録、自己評価に基づき課題を明確にし、職員ともその課題を共有しながら見直しを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	<p>Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。</p>	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 記録に関する規程を整備し、職員間で各種記録の情報共有に努めている。保育の実施状況や子どもに関する記録は保育児童個別記録票や保育要録に記録するとともに、記録の標準化に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
45	<p>Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。</p>	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 管理について個人情報保護条例に基づき、厳重に管理するとともに、マニュアルを整備し、研修参加等を通して個人情報保護の意識を高めている。また、市文書管理規定に基づき保存、廃棄を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容
Ⅳ－１ 保育課程の編成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育課程（保育の内容に関する全体的な計画）は、保育理念、保育方針に基づき、編成されている。特に定期的な地域ボランティアの読み聞かせの会等との交流や地元の豊かな自然や社会資源「小坂診療所との交流」「蛍の幼虫放流」「湯屋地区との交流」等のふれあいや交流を盛り込んだ編成となっている。また、職員全員で前年度の保育課程について評価を行い、次年度の編成に活かしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１）生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 水鳥等の野鳥が見られる自然豊かな環境の中で、屋外遊びや園外保育で自然と触れ合っている。園舎は、全クラスにエアコンや取り付け扇風機、空気清浄機等を設置し、アレルギー対応にも気をつけている。トイレも清潔に保たれており、心地よく過ごすことのできる環境になっている。また、定期的に「5S活動」として環境チェック表を月末ごとに使って、園舎の清潔、整頓に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２）一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 職員は専門職集団として高い倫理観を保持すべく倫理綱領を唱和し、子ども一人ひとりに受容的な姿勢で接する等、寄り添った保育を実践している。朝礼や終礼等で子どもたちの生活状況やニーズについて職位間異議当で分析・検証し、職員チームで連携しながら、より質の高い保育に向けた取り組みを行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３）子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 日常的な送迎時のやりとりや連絡等から情報を得て子ども一人ひとりの発達状況に応じた支援に努めている。子どもたちが、箸の持ち方やバランスの良い食事について関心を寄せ、意識化できるようイラストを活用した文書を各部屋に掲示している。また、異年齢児との交流により、生活習慣を身につける機会としている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（４）子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子どもたちは、地域の行事への参加や地域ボランティアによる読み聞かせ、園の周辺の散策等を通して、人との交流や自然と親しむこと等を体験している。また、主体的に活動できる環境を整え、日々の保育活動の中で、例えば、園舎沿いにある畑で野菜を育て、野菜を使ったクッキングを楽しんだり、廃材を利用した創作活動を行なう等、子どもの生活と遊びを豊かにする保育に取り組んでいる。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ゆっくり休むことができるよう午睡の部屋が別があり、事故防止のため、きめ細かく睡眠状態を確認し、記録している。また、より乳児に寄り添った丁寧な保育ができるようフリーの保育士を配置して、手厚い保育を行っている。保護者と同じ歩調で保育を進めていけるよう、食事状態等その日の様子を連絡帳に記載し、情報交換を行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>主任保育士が乳幼児健診に参加することで、親子関係等に関する情報を把握できている。また健診後のカンファレンスにも参加し、その後の保育に活かしている。保健師とも連携を図り、発育について情報交換している。基本的な生活習慣を身につける時期であり、子ども自身が自発的にできるよう子どもの気持ちを大切に支援に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>英語やサッカー、リトミック等、外部講師を活用し、保育内容の幅を広げている。また郷土愛を育むよう地域の絵本サークルと協力して、地元の昔話に出てくる場所に出かける等、遊びを通して学ぶ活動を行っている。とりわけ5歳児は就学に向け、少人数クラスを編成し、きめ細やかな保育を行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>併設の発達支援事業所「さくらんぼ教室」と日常的に連携を保ちながら、その子の発達、障害状況を把握し、個別支援計画を立て、支援会議を行い、対応している。また県立病院の言語、作業療法士による指導や助言を受けている。さらに、専門機関の職員に助言や指導を受けたり、毎年開催される市保育研究会の事例発表会に出席する等して、学びを深め、質の向上に取り組んでいる。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>未満児と以上児と部屋を分けて、降園までの間、絵本の読み聞かせ等して、ゆったりと過ごせるよう保育環境を整えている。特に未満児は未満児の担任が個々に寄り添い、安心して過ごせるよう配慮している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>小学校の運動会や学校祭等の学校行事には積極的に参加して、交流を深めている。市の統一されたアプローチプログラムの3つの柱に沿って、就学に向けた保育を実施している。また、個別懇談時に、保護者に就学について説明する等、不安を取り除くような話し合いに心がけている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	a b・c
<p>良い点/工夫されている点： 健康に関するマニュアルに基づき、一人ひとりの子どもに着目した健康管理をしている。家庭状況調査票により既往歴等の確認や年度当初の健康状態を職員間で共有している。また、保健師や園医との連携関係を密にしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a b・c
<p>良い点/工夫されている点： 健康診断や歯科健診の結果について、異常があった場合は、専門医や保健師にも伝え、その後の経過観察につなげている。市の歯科衛生士会によるブラッシング教室や週1回のフッ化物洗口を実施し、歯の衛生管理にも注意を払っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a b・c
<p>良い点/工夫されている点： アレルギーに関しては、年度当初に安全会議により職員全員で情報の共有を行っている。アレルギー児の子どもの食器は色や柄を替えて、分かりやすい専用の物を使用している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a b・c
<p>良い点/工夫されている点： 子どもが食に関する関心を高められるよう畑で野菜作りを行ったり、クッキング教室を設定したりしている。クリスマス会やお別れ会等の行事の際には、全園児で会食をしたり、バイキングやオードブル給食を取り入れる等、特別な料理を食べる機会として、楽しく食事を摂れるようにしている。また、年2回、くじ引きでグループ分けを行い、縦割りで食事を楽しんでいる。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a b・c
<p>良い点/工夫されている点： 毎月の給食会議で献立の検討を行い、次の献立に活かしている。献立表を子どもでもわかるようひらがなで書き、給食への関心を寄せやすいよう工夫している。栄養士は職員会にも参加し、職員の意見を参考にしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法： 調理員も給食会議に出席したり、子どもたちと一緒に食事をする等して子どもたちの様子を見たり、職員の見聞を聞く等、さらなる参画に向けた取り組みに期待したい。</p>	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a b・c

<p>良い点／工夫されている点： 年2回、時間を割り振って個別懇談を実施し、子どもの園内の様子を伝えたり、保護者から子育ての悩みや思いを聞いている。また、園公開日を保護者の都合を取り入れ、何日か設定する等して、多くの保護者に参加してもらうよう工夫している。保育参観では、指導計画を保護者に伝え、園と保護者と共に子育てできる関係作りを目指している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 併設しているさくらんぼ教室、子育て支援センター、保健師等に子育てに関する相談が受けられることを常日頃から伝え、気軽に利用できる関係作りが行なわれている。相談内容によっては児童福祉課の相談員につなげ、関わってもらっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 毎日の子どもの様子を良く観察し、早期発見に努めている。変化が感じられた場合には、声かけし、状況によっては支援センターや児童福祉課の相談員、保健師につなげる等、早期対応に努めている。虐待が疑われた場合は、園で緊急ケース会議を行い、迅速な対応に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 目標管理制度を導入し、目標管理シートを用いて年度当初に目標を設定し、年2回の自己評価チェックによる振り返りを行うとともに、園長や主任とフィードバック面談を実施している。また毎日の終礼の際に、その日の保育を振り返り、今後の保育に反映させている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	○ a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 不審者侵入に関するマニュアルを整備し、対応の流れ図を職員全体で共有し、保育士それぞれの役割について理解を深めている。定期的に様々な形態の不審者侵入時対応訓練を行っている。メール配信等の緊急時連絡網が確立している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	○a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育参観は年2回、園公開日は毎月設定して実施しているが、いずれも保護者の都合に良い時間帯で来園できるように配慮している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	○a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者会は保護者会規則によって運営されており、総会や役員会には園長が出席し、意見交換をしている。保護者会主催の夏祭りには園全体で協力している。また年2回の清掃活動についても、保護者と職員が協力し合って実施している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	○a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年度当初に予定を立て、定期的な情報交換が行なわれている。必要に応じて、就学する子どもについてのケース会議を開催して、円滑に就学できるよう小学校と連携した取り組みを行っている。運動会や卒業式等の行事には、校長を招き、園の様子を見てもらっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	